

第9回「経営合理化大賞」

新教育総合研究会が受賞

中央区



関西の企業の中で、個性ある優良企業を対象とする第9回「経営

経営合理化大賞の盾を掲げて笑顔を見せる福盛代表(右)

経営合理化大賞表彰式
一般社団法人 大阪府経営合理化協会



合理化大賞」(大阪府経営合理化協会主催)に、個別指導キャンパスの塾名で関西を中心に約230教室の学習塾を運営する新教育総

合研究会(北区東天満、福盛訓之代表)が選ばれた。今回の受賞は、「経営理念ならびに人重視の経営」を実践▽「先

進的で革新的な経営」または「新しいビジネスモデル」を構築し、環境への貢献など新たな企業価値の創造を行っている企業(実践)▽経営実績(過去2期)の貸借対照表・損益計算書)、経営見通しが良好な企業への3点を審査基準とし、審査委員会(委員長・浅田孝幸立命館大経営学部教授)が選考した。

20日に中央区のホテルで行われた授賞式で、福盛代表は「大変、光栄です。これからも精進してまいります」と話した。
(上部武宏)